

よき高陵生

3年3組 担任 本田 智

1986年（昭和61年）4月、私は新規採用教員としてこの高陵中学校に赴任し、第2学年の副担任として、教員生活をスタートさせた。当時は、新校舎建設第二期工事が終わり新しい特別教室棟が完成したばかりだった。そんな私の教員生活も今年で40年目を向かえた。そしてそのうちの10年間をこの高陵中学校で勤務している。振り返れば、新規採用教員、教務主任、教頭、定年退職、そして再任用教員と私の教員生活の節目はこの高陵中学校にあった。勝手ながら高陵中学校は、私の第二の母校であると思っている。



最初の1年は、講師経験はあったものの、学年主任であった理科の先輩教員の授業を参考に毎日の授業をするので精一杯だった。部活動も全く経験のないハンドボール部を担当し、ルールもあまり分からないまま、練習試合や大会で知り合った他校の先生に教えてもらいながら顧問を務めていた。2年目は、1年生の学級担任をさせていただいた。それだけでなく、学年委員会や研修部の担当となり、仕事の量も幅も一気に広がった。それから3年間、学年をもち上がり初めての卒業学年を担当した。この3年間は、市内の理科部会先生方との授業研究や研修部で取り組んだ進路指導を中心とした学級活動、外部コーチのサポートを受けて行ったバスケットボール部の指導等、現在の私の原点が詰まっている。そして、そこにはいつも、学習に真摯に向き合い、他を思いやり、学校行事や生徒会活動、部活動に自ら取り組む”よき高陵生”の姿があった。

そんな高陵中学校が今大きく変わろうとしている。高陵中学校が変化したのは初めてではない。これまでも高陵中学校は変化してきた。現在当たり前に思う日常も、これまでの高陵生がよりよい高陵中学校を、教師たちがよりよい高陵生を求め、変化してきた結果である。

現在、新校舎（小学校棟）の増築が終わり、旧校舎（中学校棟）の改築工事が進められている。4月には、高陵小学校を迎え小中一貫校がスタートする。今度の変化では、何が求められているのだろうか。高陵小学校の後輩たちと一緒に過ごす学校生活はどのように変わるのだろうか。変化を求め、慣れ親しんだ日常から離れることに不自由さを感じるかもしれない。しかし、そこにはいつも、学習に真摯に向き合い、他を思いやり、学校行事や生徒会活動、部活動に自ら取り組む高陵生がいるはずだ。

そう、”よき高陵生”の姿は、いつも変わらない。

9月30日(火) 生徒会長選挙



2 学年では、田所侑真さん（2-1）、和田すず音さん（2-1）、近藤吏珠さん（2-2）、細江悠太郎さん（2-3）の4名が立候補し、よりよい学校づくりのために各自の思いを演説してくれました。

選挙の結果、近藤吏珠さん（2-2）が後期生徒会長に任命されました。



10月2日(木) 終日校外学習

10月2日（木）、石川県金沢市にて終日校外学習を行います。保護者の皆様には新高岡駅までの送迎のご協力をお願いします。

7:50 新高岡駅集合	13:00-14:00 体験学習
8:24 新高岡駅出発	16:10 班別学習終了 金沢駅集合
8:38 金沢駅着	16:40 金沢駅出発
9:00 班別学習開始	17:10 新高岡駅解散

お金は「見学科」+「交通費」を除いて**5000円**までです。昼食費もこの中に含まれます。



計画的に使おう…！

10月予定

1	水	後期学級役員選出(～3日) 1. 2年部停止	17	金	学校祭準備 学校祭打合せ
2	木	2年終日校外学習 2年部停止	18	土	合唱コンクール 学校祭
3	金	2年学年集会	19	日	
4	土		20	月	緑替休業日
5	日	県中文祭	21	火	公聴会リハーサル
6	月	学校祭打合せ	22	水	公聴会
7	火		23	木	
8	水	後期生徒評議会 専門委員会	24	金	2学年人権弁論大会
9	木	県中教研大会 ※給食なし	25	土	
10	金	学級討議 後期生徒評議会 専門委員会 市特支交流学习	26	日	
11	土	地区新人大会(外) 市中文祭	27	月	後期時間割開始
12	日	地区新人大会(外)	28	火	
13	月	スポーツの日 地区新人大会(外)	29	水	QU調査
14	火	原則部停止(～18日) 合唱コンクールリハーサル	30	木	市計算コンテスト
15	水		31	金	
16	木				

